

ふじのくに芸術祭2025高校生短歌・俳句・川柳コンクール【俳句の部】

賞	作品	学校名	学年	姓
1 最優秀賞	朧月使いふるした参考書	県立浜松湖東高等学校	3	高部
2 優秀賞	目の前をとる金魚の尾びれかな	県立浜松城北工業高等学校	1	蜂谷
3	充電の切れたスマホや星涼し	県立稻取高等学校	2	船石
4	風光る母の手少し離れたり	県立浜松城北工業高等学校	1	小島
5 優良賞	ビー玉をのぞいて見れば夏の色	県立榛原高等学校	1	四ノ宮
6	夕焼けがまぶしく映る管楽器	県立静岡農業高等学校	3	澤井
7	橋わたり心を決める夕焼空	県立島田高等学校	1	増田
8	春光や名前を探すクラス表	県立浜松商業高等学校	2	森田
9	あをさぎや片足を上げ風を聴く	県立浜松商業高等学校	2	山田
10	炎天にタックル響く芝の上	県立浜松湖北高等学校	3	中村
11	帰り道虫ひとつが先をゆく	県立浜松工業高等学校	2	生熊
12	海開きはじめての波追いかける	桐陽高等学校	1	石澤
13	朝顔のひらく気配に目をさます	桐陽高等学校	1	高城
14	青嵐シャツの袖まで空のいろ	県立浜松工業高等学校	2	小栗
15	梅雨明けて空の青さに立ち止まる	県立浜松工業高等学校	2	横田
16	夏休みスイカをわるとみなわらう	県立富士特別支援学校	2	鈴木
17	息合わすトランペットと夏の声	常葉大学附属橋高等学校	2	山本
18	告白が花火に消され二度も言う	県立沼津特別支援学校愛鷹分校	2	瀧本
19	夏燕振り返らずに飛んでゆく	県立島田高等学校	1	伊藤
20	陽炎の行く先にある水平線	誠恵高等学校	2	海野
21	蝉しぐれ答えの空欄埋まらない	県立島田高等学校	1	板倉
22	朝焼けに間に合うように走る夏	桐陽高等学校	1	長島
23	一球に全部こめたと言える夏	県立島田高等学校	2	加藤
24	海開きサンダル脱いで波を踏む	県立浜松商業高等学校	2	齊田
25	富士の山後ろに火の鳥初日の出	県立浜名高等学校定時制	1	芳田
26	蜃気楼インクの切れるボールペン	県立浜松湖東高等学校	3	竹中
27	砂浜の地には写らぬ夏の影	県立稻取高等学校	3	八代
28	8月をインクで汚したカレンダー	県立浜松湖東高等学校	3	齊田
29	炎天下静かに響く弓の音	県立浜松商業高等学校	2	吉川
30	秋の風猫のひげにも触れてゆく	県立浜松商業高等学校	2	竹下
31	遠雷や返せぬ言葉胸にのむ	加藤学園高等学校	2	土屋
32	ペダル踏む背にはりつく白いシャツ	桐陽高等学校	1	榎原
33	日焼けして時計のあとが残ってた	県立榛原高等学校	1	本杉
34	麦わら帽影を連れてく浜の道	県立浜松湖北高等学校	2	内山
35	春隣少し冷たい植木鉢	県立浜松湖東高等学校	3	大石
36	潮の香と暑さで揺らぐとたん屋根	県立ふじのくに国際高等学校	1	村松
37	月光に輝く海面万華鏡	県立稻取高等学校	3	朝日
38	真夏日に弧を描き飛ぶやりの影	県立稻取高等学校	2	進士
39	三振しベンチでそっと氷水	県立浜松湖北高等学校	2	宮原
40	紫陽花や雨にゆれてる古道かな	県立浜松商業高等学校	2	宮木
41	風鈴が静かな夜にひとつ鳴る	県立浜松商業高等学校	2	清水
42	暑い夏ピアノをひいて乗り越える	県立藤枝特別支援学校焼津分校	3	小澤
43	飛車切って危機から脱すトカゲの尾	県立浜松工業高等学校	2	小谷
44	虫籠の蓋を開け閉め小さな手	県立ふじのくに国際高等学校	1	川添
45	月明かり影といっしょに歩く夜	静岡北高等学校	3	加藤
46	涼風に肩の力の抜けてゆく	県立浜松商業高等学校	2	富田
47	割れるまでうつる想い出シャボン玉	誠恵高等学校	1	佐藤
48	制服の袖すこしだけ夏の色	桐陽高等学校	1	砂田
49	炎天下やけに走った駅伝部	加藤学園高等学校	1	曾我
50	落ち葉ふむ母と笑った通学路	県立稻取高等学校	2	秋永